



世界遺産登録5周年記念

縄文世界遺産と 南かやべ

世界文化遺産登録から5周年。

この節目のときに、縄文の暮らしと文化を育んだ自然、

そしてそれを受け継いできた人々。

南かやべに息づく魅力や価値を見つめながら、

これからの地域の未来を考えます。



リレー講演 & 対談セッション

二人の視点で見つめる、
南かやべの縄文文化



長谷部 一弘 氏

元市立函館博物館長。函館空港遺跡群の発掘調査に携わった経験を持ち、函館・道南の歴史や文化を長く見つめてきた。博物館での資料研究や地域文化の発信にも携わり、豊富な経験から函館・道南の文化を語る。

阿部 千春 氏

(一財)道南歴史文化振興財団アドバイザー。大船遺跡・垣ノ島遺跡など南茅部地域の調査や保存に携わり、函館市縄文文化交流センター初代館長を務める。縄文世界遺産の推進に携わり、世界文化遺産登録に尽力。現在も縄文文化の価値を伝える活動を続けている。

令和8年

10.4 **SUN**

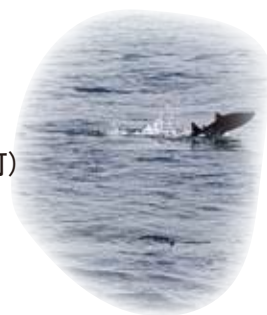
13:00-15:00

開場 12:30

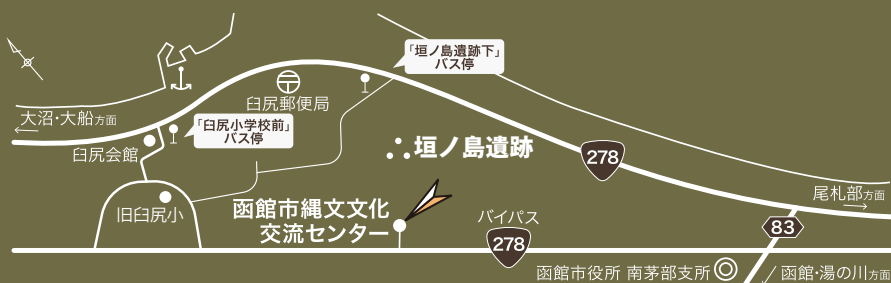
会 場 函館市縄文文化交流センター

定 員 40名 ※要事前申込（当日空席があれば参加可）

参加費 無料



【アクセスマップ】



■函館市縄文文化交流センター

函館市臼尻町 551 番地 1

☎ 0138-25-2030

📠 0138-25-2033

✉ jomon-center@hjcc.jp

参加申込用
QRコード

